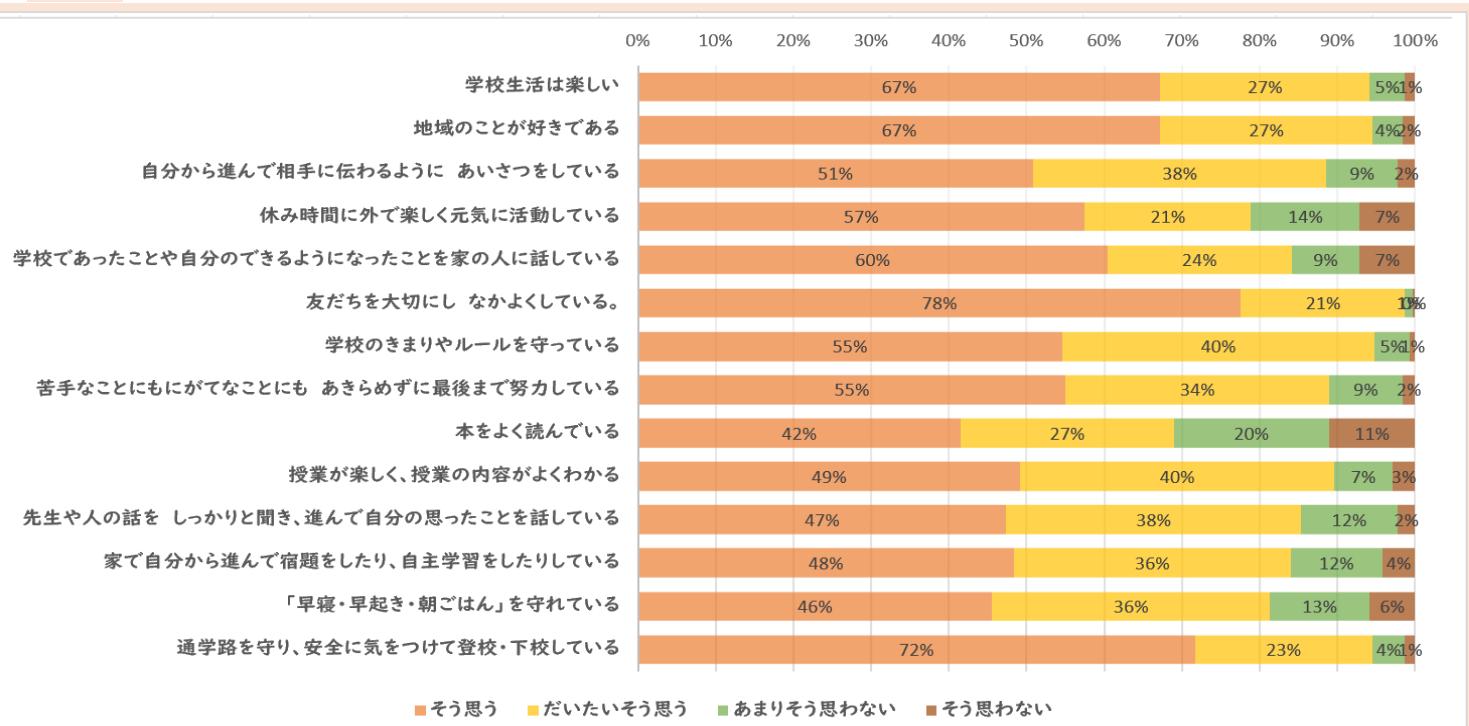


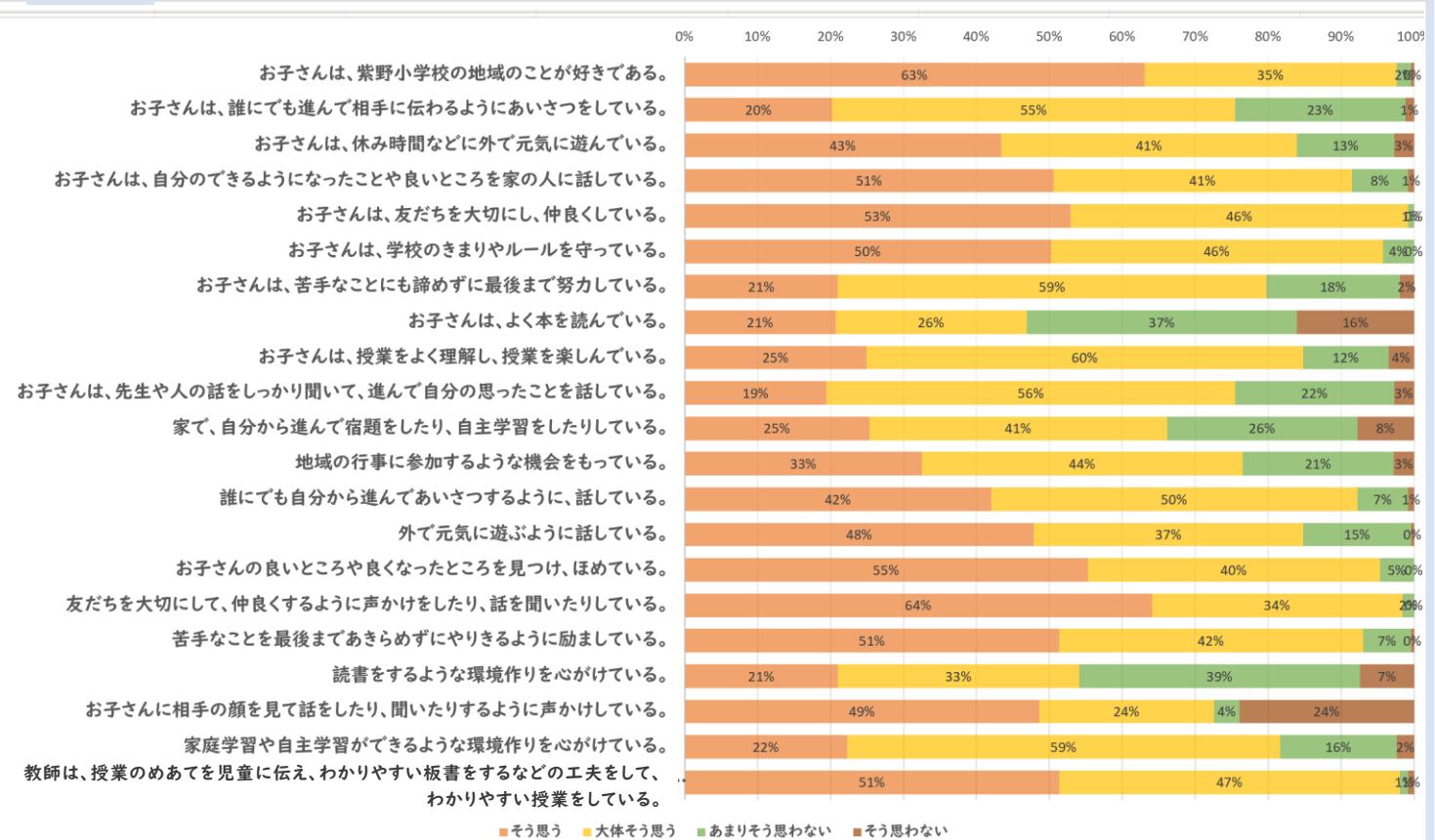
## 令和7年度 第1回 児童・保護者・地域アンケート集計結果のご報告

多くの皆様方にご回答いただき、ありがとうございました。集計結果についてご報告させていただきます。

## 【児童】



## 【保護者】



## <結果と考察>

### ★【児童】「そう思う、大体そう思う」を合わせて数値の高い項目

- ・ 99% 「友だちを大切にし、仲良くしている」
- ・ 95% 「学校のきまりやルールを守っている」「通学路を守り、安全に気をつけて登校・下校している」
- ・ 94% 「学校生活は楽しい」「地域のことが好きである」

### ★【保護者】保護者の皆様から見た子どもたちの姿として、「そう思う、大体そう思う」を合わせて数値の高い項目

- ・ 99% 「お子さんは、友だちを大切にし、仲良くしている」
- ・ 98% 「お子さんは、紫野小学校の地域のことが好きである」
- ・ 96% 「お子さんは、学校のきまりやルールを守っている」

### ★【保護者】ご家庭における、「そう思う、大体そう思う」を合わせて数値の高い項目

- ・ 98% 「友達を大切にして、仲良くするように声かけをしたり、話を聞いたりしている」
- ・ 95% 「お子さんの良いところや良くなつたところを見つけ、ほめている」
- ・ 93% 「苦手なことを最後まであきらめずにやりきるように励ましている」「元気に遊ぶように話している」「お子さんに相手の顔を見て話をしたり、聞いたりするように声かけしている」

子どもたちが、友だちを大切にしながら仲良く、楽しく、元気いっぱいに学校生活を送っている様子や、学校のきまりや通学路のルールを守り、安全に上下校している姿がうかがえます。こうした姿は、各ご家庭で日頃から大切にされている価値観と深く結びついており、友だちとの関わりや、相手の話をしっかり聞くこと、思いを伝えることの大切さを丁寧に伝えておられる様子が感じられます。

また、子どもたちがよりよく成長していくよう、努力する姿を励ましたり、良いところを見つけて認めたりするなど、温かいまなざしで支えておられることも伝わってきます。紫野小学校でも、「人権についての学習」を大切にしています。自分自身を大切にすることはもちろん、他者の「いのち」「心」「生き方」を尊重し、互いのよさや努力を認め合えるような関係づくりをめざして、日々の教育活動に取り組んでいます。子どもたちが、互いに敬意をもって関わり合い、安心して自分らしく過ごせる学校づくりを、これからも進めてまいります。

また、子どもたちが「学校や地域が好き」と感じていることは、地域の皆様の温かい支えと願いが、確かに子どもたちに届いている証です。今後も「地域(人、もの、こと)」のすばらしさを実感できる学びを重ね、次代を担う子どもたちに地域コミュニティの大切さを伝えていきたいと考えています。

### ★【児童】と【保護者から見た児童の姿】を比べてみると…

#### 保護者と児童で大きな差があった項目

- ・「自分から進んで相手に伝わるようにあいさつをしている」(児童89%、保護者75%)
- ・「苦手なことにも諦めずに最後まで努力している」(児童89%、保護者80%)
- ・「本をよく読んでいる」(児童69%、保護者47%)
- ・「家で、自分から進んで宿題をしたり、自主学習をしたりしている」(児童84%、保護者66%)

「あいさつ」「努力」「読書」「家庭学習」といった項目では、子どもたち自身が高く評価している一方で、保護者の皆様からの評価はやや控えめな傾向が見られました。子どもたちの頑張りが家庭では十分に伝わっていない場合や、保護者の期待との間に認識の差があることを示しているのかもしれません。保護者が感じているよりも、子どもたちは自分なりに努力しているのかもしれませんし、自己評価が少し甘い可能性もあります。しかし、「できる」「努力している」と自分の成長を実感しながら生活できていることは、子どもたちが自信をもって行動していくために大切な感覚です。

同時に、自分の課題に気付き、向き合っていく力も育てていく必要があります。学校では、子どもたちの「成果」と「課題」の両面を丁寧に伝えながら、成長を支えていきたいと考えています。

また、「あいさつ」の項目では、保護者の評価項目に「誰にでも」という文言が入っていますので、想定している場面や基準に違いがあったことも考えられます。

「家庭学習」については、子ども自身が「自分からがんばっている」と感じられるような声かけや環境づくりを、各ご家庭で大切にしている様子がうかがえます。こうした家庭での支えが、子どもたちの前向きな自己評価につながっているのだと思います。

紫野小学校では、今後も「人権についての学習」を大切にし、自分自身はもちろん、他者の「いのち」「心」「生き方」を尊重できる子どもたちの育成に努めてまいります。

## ★【保護者】その他の項目について

- 「教師は、授業のめあてを児童に伝え、わかりやすい板書をするなどの工夫をして、わかりやすい授業をしている(98%)」(昨年度+2%)
- 「誰にでも、自分から進んで、相手に伝わるようにあいさつをしている(75%)」(昨年度+1%)
- 「お子さんは、よく本を読んでいる(47%)」(昨年度-6%)  
「読書をするような環境作りを心がけている(56%)」(昨年度-2%)
- 「家で、自分から進んで宿題をしたり、自主学習をしたりしている(66%)」(昨年度+1%)

子どもたちが心身ともに健やかに成長していくためには、「あいさつ」「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣を身に付けることが欠かせません。家庭や地域・見守り隊の方々の声かけ、紫野キッズソポーターによる「声かけ運動」、児童会による「あいさつ運動」、道徳や日々の学校での学び等の取組などを引き続き進めていきたいと考えています。「子どものころに身に付けた望ましい生活習慣」は、その子の人生における「一生の宝」となります。

また、あいさつだけでなく、子どもたちが苦手なことに諦めずに最後まで努力できるような支援や、「楽しくてよくわかる」と実感できるような授業が構築できるよう、引き続き研鑽してまいります。併せて、読書についての環境作りや自ら進んで学習に臨む意欲を引き出せるようにしたいと思います。

ジョイプロや学力定着テストの結果から、紫野小学校の子どもたちには「読解力」の向上が必要であることが分かってきました。「読解力」を育むには「読書」が大切です。学校では朝読書の時間を設け、読書時間を確保しております。ご家庭でも「読書時間」を作り、図書館に一緒に出かけたりするなど、読書に親しむ機会をぜひ作っていただければと思います。子どもたちに、読書応援冊子「子どもが読書好きになるヒント BOOK」(ベネッセコーポレーション)を配付しましたのでぜひご活用ください。

保護者や地域の皆様、今後とも紫野学校教育にご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

## 【保護者の「ご意見やご感想】(省略したりまとめたりしています。見やすいうように色をつけました。色に意味はありません。)

- |   |                                    |                     |
|---|------------------------------------|---------------------|
| ・いつもありがとうございます。(多数)                         | ・学校を楽しんでいる。(多数)                    | ・先生方が一生懸命関わってくれている。 |
| ・学校で嫌なことがあったときなど、担任の先生がしっかり対応してくれて安心した。     |                                    |                     |
| ・参観日に、先生方がとても分かりやすく授業をしてくださっていると感じた。        |                                    |                     |
| ・給食エプロンが個人持ちになり感謝している。                      |                                    |                     |
| ・先生の字がとてもきれいなので、真似して丁寧に書く意識を伝えていただけるとありがたい。 |                                    |                     |
| ・恥ずかしがり屋を改善する授業を望む。                         | ・プールの見学は室内にいたほうが安全?→体調に合わせて対応しました。 |                     |

- |  |  |   |
|--|--|---|
| ・授業、先生の対応への不信感。                            | ・子どもの言動についてその理由を聞き、理由とともに指導すべき。        | ・アンケート項目  |
| 「わかりやすい授業…」については先生によって違いがある。               |  |   |
| ・授業内容を理解できるように席を前にする、サブの先生をつけるなど更にお願いしたい。  | ・午前9時前に校門が全開になっていた。防犯対策が気になった。         | ・図書委員が遅くて図書室の利用が短くなることがある。少しでも長く利用できるよう工夫してほしい。 |
| ・家でずっとギガ端末を使用している。せっかくゲームを減らしても意味がないように思う。 | ・荷物が多い日がある。プール学習や体育がなかった場合は学校に置かせてほしい。 | ・家でずっとギガ端末を使用している。せっかくゲームを減らしても意味がないように思う。      |
| ・扇風機の風が当たらないらしく、たまに暑くてくらっとすると言っていた。        |  |   |

→ご心配なことがありましたら、隨時、遠慮なく、学校にお知らせください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| ・猛暑で難しいが、校庭遊びの機会が減ることを残念に思っている。 |
|---------------------------------|

- |  |
|--|
| ・人権を守りながら国語の高度な授業プロジェクトを実行してしまう教師のスキルに圧倒される。             |
| ・担任の先生が子どもたちへの肯定感が高く、先生の聰明さや思いの深さに子どもが感銘を受けていた。          |
| ・(1年生の保護者)不安の中入学したが優しいお兄さんお姉さんたちに接してもらえてありがとうございました。     |
| ・上級生が下級生に優しい。  |
| ・なかよし遊びで、同級生以外の友達もできたと子どもが喜んでいる。                         |
| ・紫野100周年の発表は、昨年度の学習を更に深め、地域のことや歴史について分かりやすくまとめた素敵な発表だった。 |
| ・新学期間もない時期に、丁寧な取組をしていただきありがとうございました。                     |
| ・すぐーるですべてのおたよりを送っていただけてありがとうございました。                      |

貴重なご意見・ご感想をいただき、ありがとうございました。ご提案いただいた内容を真剣に受け止め、今後の教育活動に生かせるよう努力していきます。